

◀わかる授業▶ 岩手県教育委員会では、次のように指定（そてい）しました。

**本時の目標が生徒一人一人の中で課題化され、解決に向けた主体的な活動を通して、生徒が課題を解決できる授業**

※指定：あるものをはっきりとりだして固定すること

◎ 「わかる授業」でめざすもの

- 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させること
- 思考力・判断力・表現力その他の能力を育むこと
- 主体的に学習に取り組む態度を養うこと

◎ 「わかる授業」をめざした具体的取組

① 授業前（指導案作成を念頭に）

		チェック
1	<b>「充実した教材分析」を行っていたか。</b> ① 学習指導要領解説を読み、学習内容の系統性を理解している。 ② 単元や本時の学習内容の価値やよさを言える。（前の単元や前学年との違いを説明できる） ③ 既習事項を定着させるための時間を、単元を見通して計画し、確保している。	
2	<b>「目標の吟味」を行っていたか。</b> ① 本時の学習内容は評価の観点のどれに主眼をおいて指導する内容であるかを理解している。 ② 生徒の「わかった」・「できた」姿を明確にした指導目標を設定している。 ③ 生徒の実態を踏まえ、指導目標に則した評価規準を設定している。 ④ 評価問題を準備している。	
3	<b>「生徒の実態を踏まえた展開案」を作成していたか。</b> ① 関連する既習事項についての定着の状況を踏まえている。 ② 生徒の思考の型（図で考えることを得意・言葉で考えることを得意・その両方）を踏まえている。 ③ 以下の4～7を、時間を適切に配分し、位置付けている。	

② 授業中

※学習課題については、「教育研究岩手 2013 Vol.101」P.10～P.11を参照のこと。

4	<b>「学習課題の把握」をしっかりとさせることができたか。</b> ① 本時の目標が生徒一人一人の中で課題化され、取り組むことが明確になっている。 ② 課題解決に向けて、自分なりの考えをもとに、見通しをもって取り組もうとしている。	
5	<b>「学習課題の解決に適した数学的活動」に取り組ませることができたか。</b>	
6	<b>「定着の時間確保」ができていたか。</b> ① 本時目標の達成状況を把握し、個々の生徒の習熟状況に応じた対応の手立てを組み、定着の時間を十分に確保している。	
7	<b>「本時の学習を振り返る場」を設定することができたか。</b> ① 板書等を用いて、学習の過程を振り返る場を設定している。 ② 評価問題に取り組ませて、個々の生徒が学習課題を解決できたことを確認するとともに、家庭学習で取り組む内容が明確である。 ③ 本時の学習で新たに身に付けた数学的な知識や技能、見方や考え方を自分の言葉でまとめさせている。	
留意事項	<b>「生徒一人一人の考えを生かした授業」になっていたか。</b> ① 個々の生徒の思考を把握し、組織化しながら課題解決を図るような手立てが組まれている。 ② 理解を深めさせるために、つまずきや誤答についても取り上げて考えさせている。	
	<b>「構造的な板書」になっていたか。</b> ① 学習過程が明確に示され、生徒のノートと連動した内容となっている。 ② 家庭学習等の復習に利用できる板書になっている。	

③ 授業後（授業と連動した家庭学習）

8	<b>「適切な自己評価」のための指示を出していたか。</b> ① 生徒個々の能力に応じて取り組むことができるような内容の家庭学習を指示している。 ② 家庭学習の取り組みの状況等について、すみやかに評価している。 ⇒授業と家庭学習が連動していること	
---	--	--